

作用分離を実現する完全合成ビタミンD誘導体

1. 背景 Background

活性型ビタミンD₃製剤は、カルシウム代謝調節作用に特化したものが多く、天然物本来の生理活性を活かしきれていない。

2. 利点 Advantage

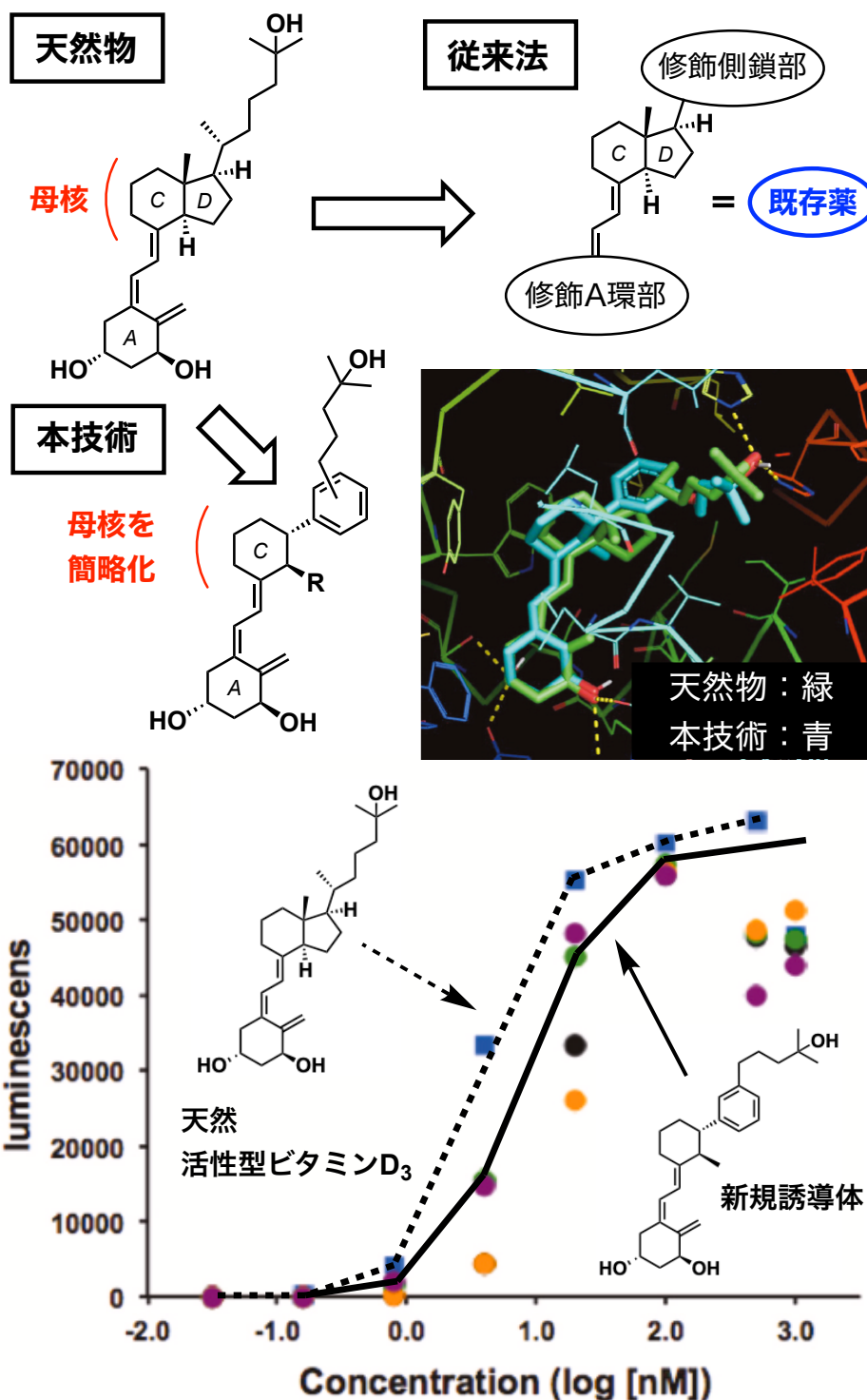
天然物に頼らない完全化学合成により、独自の誘導化と安定供給を実現。既存薬の知見を生かす誘導体開発も可能。

3. 技術 Solution

構造簡略化しつつも、天然物と同等の遺伝子転写活性を発現。多様な誘導化により作用分離の実現が見込まれる。

4. 用途 Application

制癌, ビタミンD抵抗性くる病, 免疫賦活, Pro-drug, サプリメント等



Contact: 神奈川大学 研究支援部 産官学連携推進課

E-mail: sankangaku-web@kanagawa-u.ac.jp

TEL: 045-481-5661 (代表)